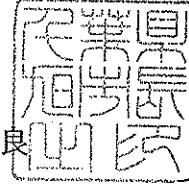




旭建第73号
平成19年5月1日

国土交通省道路局長 様

旭市長 伊藤 忠良



中期的な計画の作成にあたっての意見の提出について（報告）

平成19年4月2日付け、国道企第114号で依頼のありましたこのことについて、下記のとおり報告します。

記

今後の道路政策や道路の整備・管理について（意見）

1. 重点化を進める上で特に優先度の高い政策
（銚子連絡道路の早期整備）

旭市の中心部には、周辺地域で唯一の第3次医療施設となる旭中央病院があるが、その周辺道路は国道126号を中心として慢性的な交通渋滞が発生しており、市民の生活のみならず救急車両の通行の支障ともなっている。

そのため、本市では当面の対策として旭中央病院へのアクセス道路の整備を進めているが、抜本的な問題解決のためには銚子連絡道路の早期全線開通が必要不可欠である。

2. 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと
（具体的に目標を設定して、スピーディーに政策展開）

道路整備の優先順位を明確にした新設改良事業を展開すると共に維持補修工事もバランスよく、しかもスピーディーな取り組みが必要である。

本件に関する問合せ先 旭市役所建設課（担当；米本）
電話 0479（62）5346